



☆会長あいさつ☆

ジメジメした梅雨が明けると、次は賑やかな蝉の鳴き声が聞こえてくる季節となりました。

先日、防災福祉コミュニティ総会に参加してきました。その後、6月18日に大阪北部地震が発生し、甚大な被害がありました。月曜日の朝という通勤通学で多くの人も動き出している時間のことでしたので、日常の生活にも多大な影響があり、皆様も大変だったのではないのでしょうか。

阪神淡路大震災から23年たっており、わたしも含めて人々の記憶も薄れてきていたような気がします。やはり、日頃の防災に対する考え方が大切だと改めて強く思いました。

これから暑い季節になってまいります。熱中症、水害等のニュースも増えてくると思いますので、各ご家庭でも話し合っていたきたいです。

よろしく申し上げます。

☆校長先生のお話☆

この3連休は、延期された運動部も含め、ほとんどの運動部の市総体があり、西中生の勇姿を見るために各会場に出向かせていただきました。苦しい練習を乗り越え、一生懸命闘う姿に胸が熱くなり、「元氣」をたくさんもらうことができました。

夏休みまであと数日となりました。勉強に、部活動に、お手伝いに、興味関心のあることに、一生懸命取り組める夏休みにするためにも、1日の時間の使い方と40日間の予定をしっかりと立てるようご家庭でのご指導もよろしく申し上げます。今年の夏休みは部活動に入っている人も、週に2日学校に登校しない日ができるはずです。その貴重な時間を夏休みにしかできないことに、ぜひチャレンジさせてみてください。きっと新たな成長につながると思います。

★主な行事予定★

- 7/20 (金) 終業式
- 8/24 (金) リーダー研修
- 8/29 (水)、30 (木)、31 (金) 夏季授業日
- 8/30 (木)、31 (金) 課題実力考査
- 9/ 3 (月) 始業式
- 9/15 (土) 体育会

～体育会～ 9月15日(土)

当日ご協力をお願い

☆リユース用の制服の募集

☆パイプ椅子の片付け

PTA 競技への参加をお願い

「かりびと競争」を行います。

スクールカウンセラーのお話と
校長の独り言、裏面に掲載して
います。

☆各学年の様子☆

【1年生】

早くも1学期が終わろうとしています。生徒たちは授業や部活動に懸命に励んでいます。6月は中学校に入って初めての期末考査に向けて、学習に励みました。勉強の計画を立てて、ワークや提出物に取り組みました。ご家庭での学習の様子はいかがだったでしょうか。「成績一覧表」を配布していますので、考査の答案と共に是非とも目を通してください。振り返りをしっかりと行い、夏休みの学習につなげてもらえたらと思います。

【2年生】

1学期もあとわずかとなりました。2学期になれば、39回生が部活動の中心になって活躍しなければなりません。まだまだ、38回生の力を借りながら、学校の中での活躍の場を増やしていけたらと考えています。今学期、保護者の皆様や地域の方々のご協力のおかげで、さまざまな活動を行うことができました。今後とも温かいご支援ご協力をよろしくお願い致します。

【3年生】

7月は、13日に進路学習会(私立)、18日に球技大会、19日に水泳大会を、夏休み中は学習会やオープンハイスクールの事前指導を兼ねての学年登校日をそれぞれ予定しています。運動部に所属している人たちは引退の時期が近づいてきました。今まで頑張ってきたことに自信をもって悔いの残らないように頑張っておほしいと思います。今年、「勝負の夏」です。規則正しい生活を心がけ、希望する進路の実現に向かっていきましょう。ご家庭での応援をよろしくお願い致します。

- ・各学年より 引き続き、花一輪運動をしています。
2学期もお手伝い、よろしくお願い致します。
- ・愛護部 愛護からは、各講演会や研修会に随時参加しています。
また、あいさつ運動への参加もありがとうございます。
事前申し込みがなくても、当日に参加していただくことも可能です。
何卒、よろしくお願い致します。
- ・文化部 常時リユース受付BOXを玄関に設置しております。
ご協力よろしくお願い致します。

* 《 神の谷夏祭り 》 ※ジュースを販売し、お菓子釣りをします。ご参加ください。

日 時 8月4日(土)午後5時開店⇒午後8時ごろ閉店(商品がなくなり次第閉店)

場 所 神の谷小学校グラウンド *雨天の場合は8月5日(日)

* 《リーダー研修会》 8月24日(金) 本年度も冷たい物を配ります。

*次回運営委員会 9月6日(木) 17時00分

思春期のこころに寄り添う2

「話を聴くということ」

スクールカウンセラー 齊藤 誠一

今回は、お子さんのスマホの使い方でお困りの保護者の方に対するカウンセラーとしてのお答えを紹介しました。私たちは、命に関わる問題以外では「こうしてください」とか「こうするといひですよ」とは言わず、ひたすらお話を聴き、ご一緒に悩むだけです。これでは、相談されている方には、すぐに役に立たず、何となく頼りなさを感じさせてしまうかもしれません。ただ、「話を聴く」ことは、お子様との関係だけでなく、すべての方との信頼関係を作る上でとても大切なことです。今回は、このことについて考えてみたいと思います。

傾聴：世間では「傾聴」という言葉が流行っていますが、たとえばお子さんの話を10分間一切の口出しはせず、ひたすら相づちを打つだけで聴くことはできますか。話の中には、あなたに対する誤解や怒りも含まれているかもしれません。それでも、反論せずに聴き続けることはできますか。たぶん、「言いたいことばかり勝手に言って！」とか「人を悪者にして！」という気持ちが溢れることかと思ひます。もしかしますと、「誤解を正した方がお互いのためになる」とか「ただ領いて話を聴いていたら、言ったことを全部認めてしまうことになる」と思われるかもしれません。それでも、「ひたすら聴いてくださいませんか」とは無理なお願いでしょうか。

誤解と攻撃：人は誤解されたり、非難されたりすると、自分を傷つけられるので、不愉快になるのは当然です。ただ、ここで自分を守るために、相手に反論すれば、相手は「この人は自分の話を聴いてくれる気持ちはないんだ」と思ひ、口を閉ざすか、それ以上に攻撃してくるでしょう。知っていただきたいことは、なぜこの人は私をこんなふう^にに誤解するのか？、なぜこんなことで私を攻撃してくるのか？ という観点で考えてみることです。もっといえば、今この人はあなたを誤解、攻撃せざるをえない心の状態になっていることを理解することが重要なのです。

相手を受けとめるということ：「なぜこんなに怒っているかはよくわからないけれど、今あなたが怒っていることはわかるよ」ということが、まさに受容であり、相手を受けとめることなのです。大切なことは、何が正しい、何が間違っているかを突きつけるのではなく、まずは怒っている気持ちを受け止め、話を聴き終わってからその事実について話し合っても遅くないです。化粧品売り場などでカウンセリングという言葉を目にするたびに、「本当にトレーニングを受けているのでないなら、簡単にカウンセリングという言葉を使ってほしくないなあ。」と思ひてしまいます。今、お話ししたことはカウンセリングの初歩の初歩です。これができるようになるために、私たちは話を聴く技法だけでなく、自分自身の心のありようや問題までも明らかにし、自分の弱さを自覚します。そうでないと、他人の話を聴く中で自分の弱さが反映されてしまい、きちんと相手の話を聴くことができないのです。「話を聴く」ことは日常的なやりとりですが、そこから相手を理解し、信頼関係を作ろうと思えば、それなりの心構えが必要なのです。本当に、話を聴けているかどうか、振り返ってみる価値はあるのではないのでしょうか。その上で、思春期のお子さん^と、リスクとスリルが満点のやりとりを楽しんでみませんか。

校長の独り言

校長 堀口和則

「いってらっしゃい」

わたしが生徒指導の係の仕事をさせていただいていた頃の話です。生徒指導係は、他の先生に比べて出張が極端に多く、昼食を学校ではなく外で食べる機会が自然と増えました。そんなときに見つけたお気に入りのお店が私にはあるのです。店内の陳列棚に所狭しと並べられたおかずの中から、自分のお気に入りのおかずをいくつか選んでチンしてもらい、ごはんと味噌汁を注文する最近ではあまり見かけなくなった大衆食堂です。客層は外回りの営業マン、長距離トラックの運転手、土木作業員など様々です。私がお店を気に入った理由は、自分の好きなおかずを選べることや大中小のごはんを選べること、味噌汁、豚汁、玉吸、粕汁と汁物も4種類の中から選べることもあったのですが、最大の理由はそのお店の接客を一手に引き受けている女将さんが気に入ったのです。どんなに忙しくてもすべてのお客さん一人ひとりに対して笑顔で絶やさず、これ以上はないくらいに丁寧に接客されるので、お客をいらいらさせることなどまずないのです。「その程度の女将さんならどこにでもいるじゃねえか。」と言われそうなのですが、それだけではないのです。その女将さんは昼食を済ませ、つかの間の休息の後、お店を出ていくお客さんに対して、「ありがとうございました。」だけではなく、「いってらっしゃい。」と声をかけてくれるのです。その一言の中には、「午前中のお仕事ご苦労様でした。お腹はいっぱいになりましたか？午後からのお仕事もたいへんですが、がんばってくださいね。」という女将さんの客に対するねぎらいと優しさがこめられていて、「さあ、あと半日頑張るか」という気持ちにさせてくれる不思議な力があるのです。

お店を出ていくお客さんの背中に女将さんが「いってらっしゃい」と声をかけても、何ら違和感がない温かいお店の雰囲気。私にとっては五つ星のお店です。

